

Vocalise Ayako Tanaka

Soprano Recital 2019



田中彩子 / ソプラノ

3歳からピアノを学ぶ。18歳で単身ウィーンに留学。

わずか4年後の22歳のとき、スイス・ベルン州立歌劇場にて『フィガロの結婚』のソリスト・デビューを飾る。同劇場日本人初、且つ最年少での歌劇場デビューで大きな話題を集め、6ヶ月というロングラン公演を代役なしでやり遂げる。翌年、国際ベルヴェデーレ・オペラ・オペレッタ・コンクールにてオーストリア代表として本選出場を果たす。

ウィーン・フォルクスオーパー歌劇場のオペラ『ホフマン物語』オリンピア役のカバーを務めたことを皮切りに、オーストリア政府公認スポンサー公演モーツァルト『魔笛』の“夜の女王”役で2012年から3年間に渡って出演。

2013年、南米ブエノス・アイレスで行われたコンサート・ツアーでは、「高音は信じられないほど正確、それにもかかわらず響きは柔らかで、まさに天使のよう」と絶賛され、その年のベスト・イベントに選ばれる。

音楽史上最も高音が用いられることで有名なモーツァルトのコンサート・アリア「テッサリアの民よ」をジュネーヴで歌った際は、名歌手エッダ・モーザに「人生の中でそう聞けることのない素晴らしい声」と賞賛された。

2014/15年、オルフ『カルミナブラーナ』のソリストとして、ウィーン2大コンサートホール1つ、ウィーン・コンツェルトハウスにて大成功を収め、ロンドン・ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団とのコンサートでイギリスデビューを果たす。

2017/2018年、作曲家エステバン・ベンセクリが彼女の声にインスピレーションを受け作曲した「コロラトゥーラソプラノとオーケストラの為に5つのサークルソング」を、南米最高峰コンサートホールCCKでの国立アルゼンチン交響楽団とのシーズン開幕コンサートにて世界初演。アルゼンチン最優秀初演賞を受賞。

ルーブル美術館敷地内カルーゼル・ド・ルーブルにてリサイタルコンサートを公演。

日本でも2014年のデビュー以来、国内リサイタルツアーなど演奏活動を重ね、「情熱大陸」などのメディアにも出演。2018年、「パレーポール女子世界選手権」の開会式にて日本及びアルゼンチンの両国の国歌を独唱。

UNESCOやオーストリア政府の後援によりウィーンで開催されている、青少年演奏者支援を目的とした「国際青少年フェスティバル」に2018年より2年連続ソロコンサートに出演。アルゼンチン政府が支援し、様々な人種や家庭環境で育った青少年に音楽を通して教育を施す目的で設立されたアルゼンチン国立青少年オーケストラとも共演するなど、社会貢献活動にも携わっている。

2019年 Newsweek誌「世界が尊敬する日本人100」に選出。同年7月にはボクシングの「WBA世界ミドル級タイトルマッチ」で日米両国の国歌斉唱。9月には3枚目のアルバム「Vocalise」(ヴォカリーズ)をリリース予定。

京都府出身、ウィーン在住。

<http://j-two.co.jp/ayakotanaka/>

待望の3rdアルバム！
甘美なメロディーから超絶技巧曲まで、
田中彩子の魅力が凝縮された珠玉のアルバム。



3rd Album
Vocalise
ヴォカリーズ

発売日: 2019年9月25日(水)
品番: AVCL-25996
価格: 3,000円(税別)



バグニーニ:カプリース第24番
リヒャルト・シュトラウス:6つの歌 第5番 「アモール」
モーツァルト:キラキラ星変奏曲
ドビュッシー:月の光
ヴィラ・ロボス:ブラジル風バハ第5番
フォーレ:ヴォカリーズ 他

Atsushi Yamanaka



山中惇史 / ピアノ・作曲・編曲

1990年生まれ。愛知県岡崎市出身。東京藝術大学音楽学部作曲科を経て、同大学音楽研究科修士課程作曲専攻修了。在学中、指揮科、弦楽科ティーチングアシスタントを歴任。第18回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲一般の部第3位。東京藝術大学木曜コンサート(室内楽作品)及びモーニングコンサート(オーケストラ作品)に選抜される。「JR岡崎駅イメージソング」(2013)「岡崎市立翔南中学校校歌」(2014)「祝典行進曲」(2016) 岡崎市制100周年記念、岡崎スクールバンド協議会委嘱)など、出身地である岡崎市への楽曲提供も数多く行う。器楽、室内楽、合唱など多数がヤマハミュージックメディア、カワイ出版などから出版されている。またピアニストとしては、上野耕平、漆原朝子、漆原啓子、川井郁子、清水高師、ピエール・アモイヤル、寺谷千枝子各氏をはじめとする国内外のアーティストと共演を重ねている。2014年、小川響子氏とのデュオで第2回デザインK国際音楽コンクールにてグランプリ受賞。2019年、第26回 奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門にて、「風三章」(詩・茨木のり子)で第1位を受賞。編曲の分野に於いても担当したアーティストはクラシックからポップスまで幅広い。ピアニスト、作曲家、アレンジャーとして参加した各CDはレコード芸術誌にて特選盤、準特選盤に選出されている。

メディアではNHK-FM、TBSラジオ、NHK、日本テレビなどの番組に出演。

Twitter→@ginyamagin